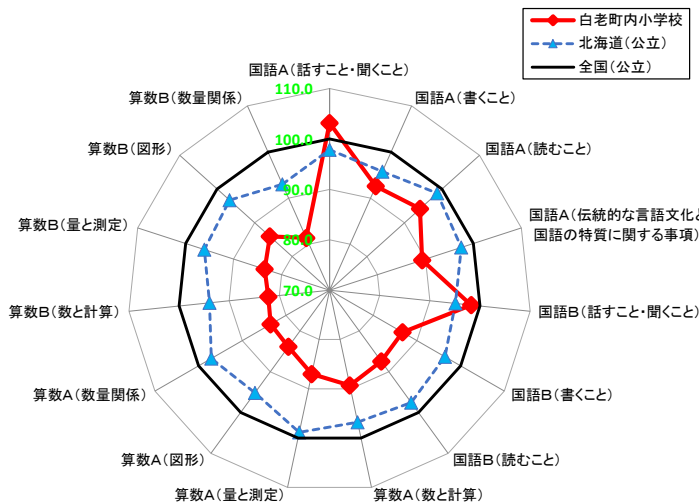


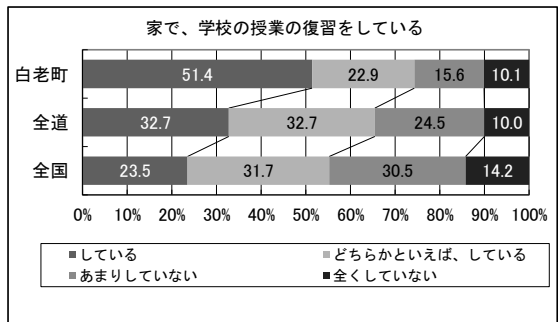
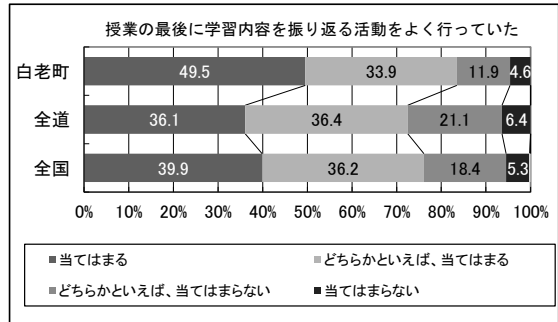
# ■白老町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4、児童数:109名)

## 【教科全体の状況】

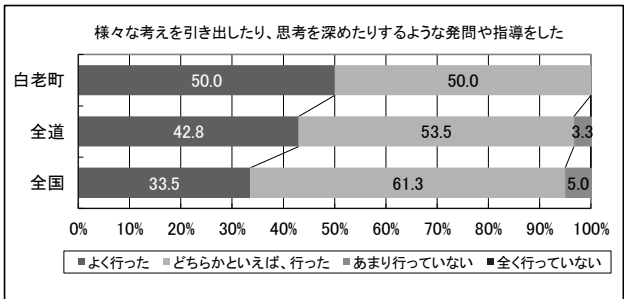
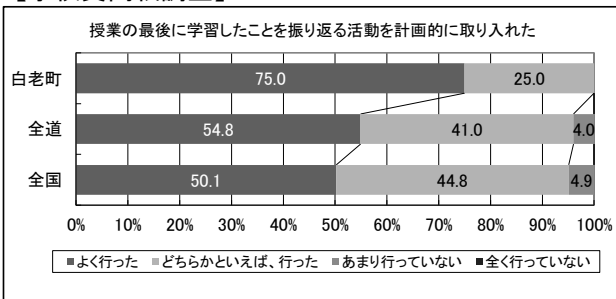
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数において、A・Bともに、全道の平均正答率を下回っており、算数Bの「数量関係」で、最も全国との差が大きくなっている。</li> <li>○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で、全国を上回っている。</li> <li>○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で、全国との差が最も小さくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の最後に「振り返り」を計画的に行うことにより、本時で扱った学習内容を家庭で振り返ることができるようになり、家庭学習の習慣化につながっていると考えられる。</li> <li>○ 授業において、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしたことにより、児童が言語意識をもって学習に取り組むことができるようになり、特に、国語の「話すこと・聞くこと」の領域で定着が図られ、全国を上回ったり、全国との差が小さくなったりと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

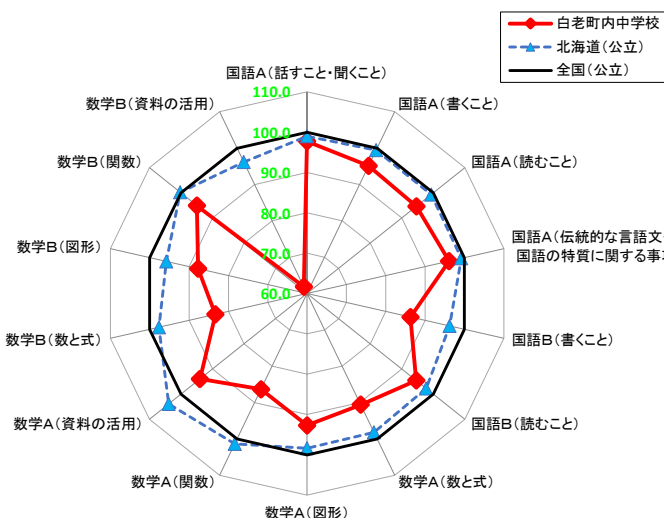
## 【白老町の学力向上策】

- ◎ 学力向上を目指す「白老町スタンダード」による共通実践を通した「授業の充実」「家庭学習の充実」「学習環境の充実」
- ◎ 著名な講師の講演や先進地視察など、教育の本質を学び、教師としての自覚と職能の向上を図る「しらおい教師塾」の開催
- ◎ 長期休業中に実施する「ふれあい地域塾」における地域の方々との触れ合いを通した、学びに向かう力の育成
- ◎ 小中連携教育の一環で、中学校区における「乗り入れ授業」の実施や、学習規律の接続等による学びの連続性の充実

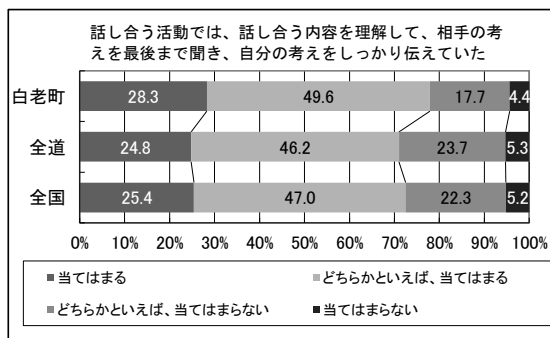
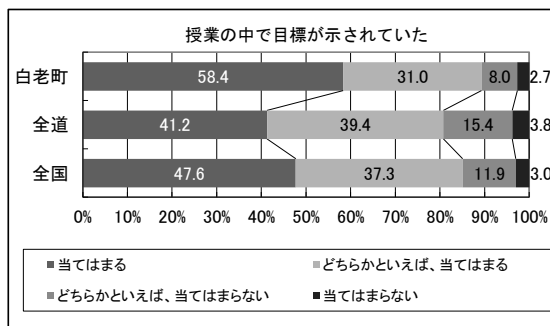
# ■白老町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:112名)

## 【教科全体の状況】

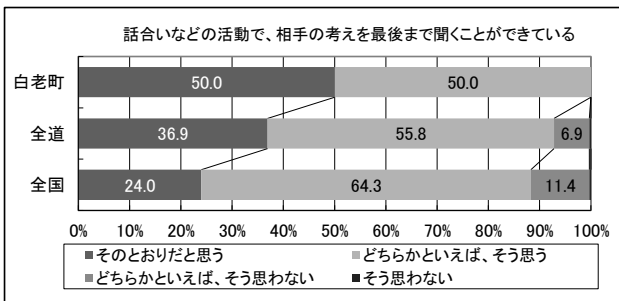
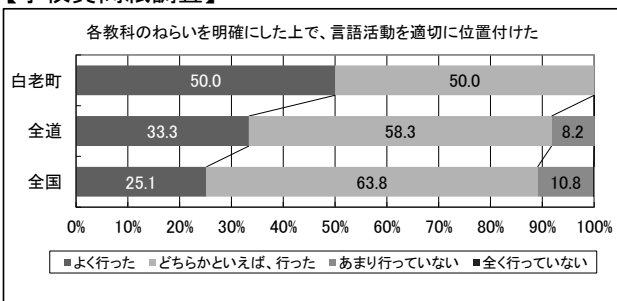
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、すべての領域で、全国との差が小さくなっている。</li> <li>○ 国語Bでは、「読むこと」で、全国との差が最も小さくなっている。</li> <li>○ 数学Bでは、「資料の活用」で、最も全国との差が大きくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各教科のねらいを明確にした上で、授業では1単位時間の目標を示し、生徒に学習の見通しをもたせ、言語活動を適切に位置付けるなどの取組をしたことにより、国語Aのすべての領域で全国との差が小さくなったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業の中で目標が示されていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話し合い活動を計画的に行い、生徒に相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝える指導を行うことにより、国語の「話すこと・聞くこと」の領域で全国との差が小さくなったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「各教科のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができる」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【白老町の学力向上策】

- ◎ 学力向上を目指す「白老町スタンダード」による共通実践を通した「授業の充実」「家庭学習の充実」「学習環境の充実」
- ◎ 著名な講師の講演や先進地視察など、教育の本質を学び、教師としての自覚と職能の向上を図る「しらおい教師塾」の開催
- ◎ 長期休業中に実施する「ステップアップ地域塾」における生徒一人一人の課題に応じた学習支援を通した、基礎・基本の確実な定着
- ◎ 小中連携教育の一環で、中学校区における「乗り入れ授業」の実施や、学習規律の接続等による学びの連続性の充実